



「シン・普賢寺小学校」

校長 佐々木 みゆき

学校の周辺もしっとりとした冬景色になっています。私は菜の花の時期や秋の紅葉の時期も大好きですが、普賢寺地域のこの時期の凜とした冬景色が一番美しいと感じています。

今年も無事新年を迎えることができました。保護者・地域の皆様をはじめ、関係するすべての方々に対し、謹んでごあいさつを申し上げます。令和7年が皆様にとって幸多き年になりますよう祈念いたします。

今年もNEXT150(ネクストイコ-ル)ということで新しい学校の姿を創り出すべく様々なことを考えています。タイトルにもありますように「シン・普賢寺小学校」を目指します。「シン」に当てはまる漢字は何だと思いませんか。「新」だけでなく「信」「進」「真」「伸」そして「芯」。本当にたくさんあります。また様々な「シン・普賢寺小学校」について学校だよりなどの機会を通じて紹介していきます。今回はとりあえず2つの「シン」についてご紹介します。

まずは「芯」です。地域との連携をさらに進めていきます。

150周年記念式典をきっかけにして、昨年、地域との連携を深めるべくPTCR(パ-レンツ:保護者 ティ-チャ-ズ:先生 フィ-レン:児童 レジデ-ンツ:地域)活動を立ち上げました。PTAやPTCはよく耳にする言葉だと思いますがRを加えたPTCRについては調べたところ日本で唯一であり(※秋田県の学校のPTCRのRはレクリエ-ションで本校とは根本的に違います)、地域と共にある普賢寺小学校ならではの活動だと思っております。昨年は普賢寺リノベ-ションdayとサンクスリノベ-ションを開催しましたところ、のべ437人の参加で実施することができました。また、今年は1月に「第25回記念書き初め会」で地元の書家 辻尾仁郎先生にご指導いただき、3月には「絵本で読む子どもの人権」というタイトルで元中央図書館長様による研修会を考えております。いずれも保護者のみならず、地域にも公開していく予定の活動です。今年も小学校は地域活性化の拠点としての役割を果たしていけたらと考えております。

次に「進」です。教職員の働き方改革を推進します。

働き方改革と言えば勤務時間の縮減という印象が強いですが、本来の目的は「子どもたちへのより良い教育の提供」です。

先生方が澁刺と教壇に立てるよう今年計画的に「NMday(ノ-ミーティングデー)」を設定します。会議を入れずに先生方が自分のペースで業務に取り組めるよう工夫していきます。今年度から実施させていただいておりますPTCR評価(裏面参照)も参考にしながら教育活動を見直し、教職員の勤務時間も大切につつ「より良い教育の提供」に向けて努力を続けて参りますのでご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

普賢寺小学校は、150周年を機にNEXT150(ネクストイコ-ル)として新たなスタートを切っています。今後も地域社会に貢献する人材を育成し、社会に必要とされる教育を提供していくために、私たちは一丸となって取り組んでまいります。

今年も普賢寺小学校を応援していただきますようよろしくお願いいたします。

令和7年 1月行事予定		授 業 時 間					
日 曜	学校行事	1	2	3	4	5	6
7 火	短縮4校時 始業式 大掃除	4	4	4	4	4	4
8 水	給食開始 生活点検(～15日)	4	5	5	5	5	5
9 木		4	5	5	5	5	5
10 金		4	5	5	5	5	5
11 土							
12 日							
13 月	成人の日						
14 火	標準学力調査②(国語)	5	5	5	5	5	5
15 水	水曜6校時 委員会 標準学力調査②(算数)	5	5	5	5	6	6
16 木	第25回記念書き初め会①② クラブ	5	5	5	6	6	6
17 金	同志社女子大学アウトリーチ②③ 教育相談日 書き初め展	5	5	6	6	6	6
18 土							
19 日							
20 月	ALT 昔遊び②(1・2年) 書き初め展	5	5	5	6	6	6
21 火	車イス体験⑤(4年)	5	5	6	6	6	6
22 水	給食感謝の集い	5	5	5	5	5	5
23 木		5	5	5	6	6	6
24 金	点字学習③(5年)	5	5	6	6	6	6
25 土							
26 日							
27 月	ALT	5	5	5	6	6	6
28 火	楽焼給付け②③(1～3年)	5	5	6	6	6	6
29 水	全校朝礼(2月) 放課後子ども教室	5	5	5	5	5	5
30 木	クラブ(3年見学)	5	5	6	6	6	6
31 金	教育相談日	5	5	6	6	6	6



伊藤
学校
司書

1月の生活目標 「ありがとうの気持ちを伝えよう。」

毎日いつもと変わらない生活が、当たり前に行っていることに感謝すること。そして、そこにはたくさんの人たちの支えがあることを振り返り、自分の中にある「ありがとう」の気持ちを、相手にきちんと伝えることの大切さを指導していきます。



給食週間

20日(月)～24日(金)は、給食週間です。各学年の食育の学級活動や給食・体育委員会の児童を中心として、全校で給食調理員の皆さんに感謝の気持ちを伝える児童朝礼(給食の集い)「京都の味めぐり」をテーマとした特別献立などが計画されています。この給食週間を通して、学校給食や食生活についての知識を広げたり、食事についての正しい習慣を身につけたりするために取組を進めます。



登校時間について

児童の登校時間につきましては、入学のしおりの中でもお知らせさせていただいておりますとおり、午前8時00分～午前8時20分としております。また、児童館駐車場のドライブスルー利用についても、同じく午前8時00分～午前8時20分です。

子ども達の安全面の観点から、登校時間を守っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。



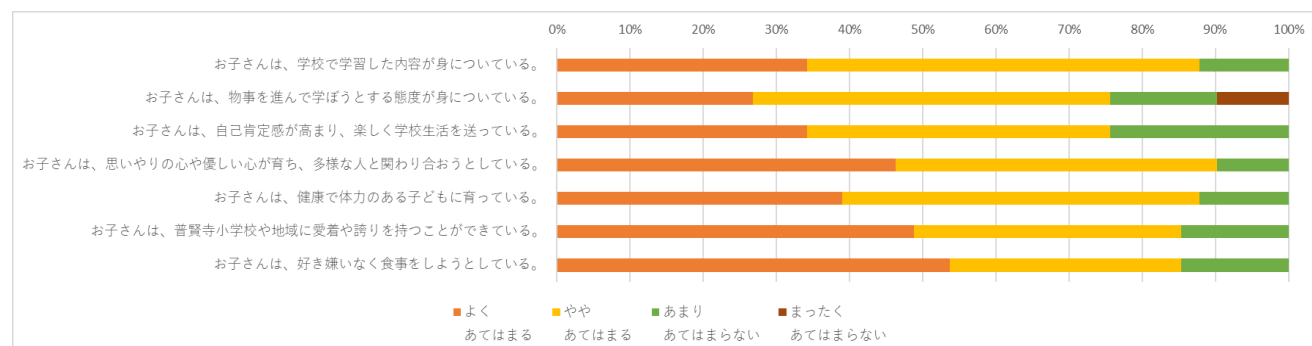
5年生 もち米「この米に^{まい}りました！」の販売

12月6日（金）に、5年生がにこにこ市で、もみから育てたお米の販売を行いました。買ってもらえるように、チラシを作ったり米袋にイラストやメッセージを描いたり、レシピ集を作成したりと、自分たちで工夫をこらしました。地域の方や保護者の皆さん、たくさんの方に買いにきていただき無事完売することができました。子どもたちの貴重な体験の機会となりました。ありがとうございました。また、種まきから精米までご指導いただいた堀江さん、地域の皆さん本当にお世話になりました。

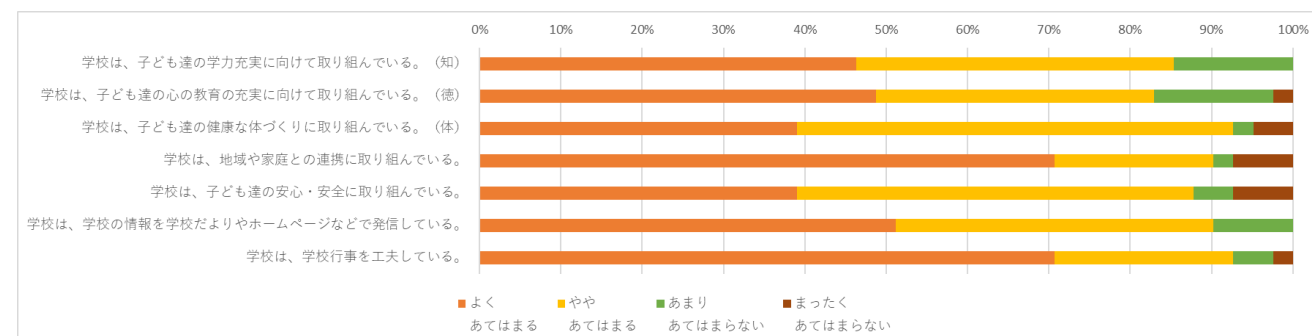


学校アンケートの結果について

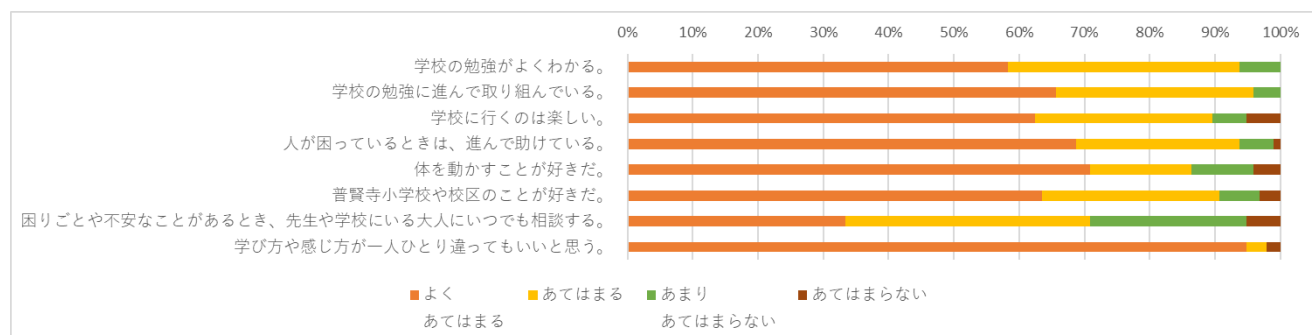
◎保護者アンケート【子ども達の姿について】



◎保護者アンケート【本校の教育活動について】



◎児童アンケート



◇令和6年度 全国学力・学習状況調査の結果について◇

令和6年4月に6年生児童を対象に実施された全国学力・学習状況調査の結果について、概要をお知らせいたします。

- 実施内容 ①国語・算数の教科に関する調査
②学習習慣や生活状況等について尋ねる児童質問紙調査

2 教科に関する調査結果から

（1）国語科の状況

平均正答率は、全国平均を2.3ポイント上回り、京都府平均とは同じでした。学習指導要領の内容で見ると、知識・技能の中の「言葉の特徴や使い方に関する事項」、思考力・判断力・表現力の中の「書くこと」に課題がみられます。また、問題形式としては、自分の考えを文章で記述する問題に課題がみられました。

（2）算数科の状況

平均正答率は、全国平均を5.6ポイント上回り、京都府平均を2ポイント上回りました。学習指導要領の領域別に見ると、「データの活用」に課題がみられます。また、問題形式としては、自分の考えを文章で記述する問題に課題がみられました。

（3）今後の改善策

- これまでも各教科の学習の中で、「ふり返り」を書いていたが、それに加えて、「与えられた視点に応じたふり返り※」を書く時間を取り入れる。
（※学習内容、学習のまとめ、わかったことや気づき、次の学習に向けての課題や疑問など。）
- 各教科の学習の中で、自分の考えを文章で書く活動を取り入れる。
- 算数科以外の学習の中でも、資料活用之机会を取り入れ、データから数値や傾向を読み取る力をつける。
- 「一人ひとりに応じた学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、分かる・楽しい授業を大切にし、基礎基本の更なる定着を図る。
- 学校で学習したことを家庭で再度振り返り、学習内容が定着できるよう、学習の習慣化を図る。

3 質問紙調査の結果から

（1）生活習慣について

「毎日、朝食を食べる」「毎日同じくらいの時刻に寝起きしている」等、基本的な生活習慣は身に付いています。

（2）学習習慣について

「家庭で1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか」の質問では、「学校がある日」では家庭で学習している児童が多いです。一方、「学校が休みの日」では少ない傾向がみられます。

（3）自分自身に関すること

「人の役に立つ人間になりたいと思う」「人が困っているときは進んで助けている」では全員が肯定的な回答で、助けあう心が育っていることがうかがえます。また、「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う。」でも肯定的な回答が多く、気持ちの良い学校生活や友達と友好な関係を築こうとする意識が高いことがうかがえます。「学校に行くのは楽しい」でも、肯定的に捉えている児童が多数で、友達との関係性が良いことがうかがえます。

（4）調査を受けて

各ご家庭で基本的な生活習慣が身につくよう心がけていただきありがとうございます。今後とも児童の心身の健康について支えていただきますようよろしくお願いいたします。また、様々な悩みを抱える児童について、傾聴の姿勢を基本として共感的・組織的にサポートしていきたいと思います。

第25回記念書き初め会

令和7年1月16日（木）に、書き初め会を行います。今年も地域の書家、辻尾仁郎先生にお越しいただき、ご指導賜ります。3年生以上の学年は、代表児童が大きな画仙紙に、大きな筆で、書き初めと同じ文字を一字ずつしていねいに書いていきます。その後は教室に戻り、一人一人が通常の大きさの画仙紙に今年の書き初めを行います。1・2年生は鉛筆やサインペンを使って書き初め会に参加します。今年度の書き初め会は、第25回目の記念の会ということで、体育館での書き初めの様子につきましては、保護者の皆様、地域の皆様にもご参観いただきたいと思います。ぜひご来校いただき、記念の会を盛大に盛り上げていただきますよう、ご案内申し上げます。

なお、作品は17日（金）、20日（月）の2日間、「書き初め展」として子ども達の作品と一緒に体育館に展示していますのでぜひご覧ください。



去年の書き初め会の様子